

第1回橋本医療圏域 地域医療構想検討会

目 次

橋本圏域許可病床/地域医療構想病床形態

特定の機能を有さない病棟における病床機能報告の取り扱い

疾病別患者流出入(癌・脳血管障害等)

市町別患者流出入(高度急性期～回復期)

慢性期の需要流出

在宅医療需要における流出入

平成25・26年度のSCR(主なもの)について(厚労省

橋本圏域許可病床(入院料別)[平成28年7月1日現在 病床機能報告による]

※山本病院はベッド減少分を考慮

施設名	許可病床数	高度急性期		急性期				回復期				慢性期					
		HCU入院医療管理料	7対1入院基本料	7対1入院基本料	10対1入院基本料	有床診療所入院基本料	休床及び非稼働病床	10対1入院基本料	地域包括ケア病棟入院料1	回復期RH病棟入院料1	回復期RH病棟入院料2	緩和ケア病棟入院料	10対1入院基本料 障害者施設等	療養病棟入院基本料1	有床診療所入院基本料	療養病床入院基本料 有床診療所	介護療養病床
橋本市民病院	300	6			244				50								
紀北分院	100				80		20										
紀和病院	280			88					14	50		15	55	58			
山本病院	84				49						35						
高野山総合診療所	2						2										
吉田クリニック	19															19	
岡田整形外科	19															1	8
奥村マタニティクリニック	18					18											
梅本診療所	19															7	12
小計	841	6	0	88	373	18	22	0	64	50	35	15	55	58	27	20	10
合計	841	6			501				149					185			

橋本圏域地域医療構想

	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
H28.7.1現状	6	501	149	185	841



	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
H37あるべき病床の形態	65	266	326	78	735

特定の機能を有さない病棟における病床機能報告の取扱い

基本的な考え方 ～ その2 ～

特定入院料等を算定しない病棟について、一般的には次のとおり報告するものとして取り扱うこととしてはどうか。
また、次の組合せと異なる機能を選択することを妨げるものではないが、次の組合せと異なる機能を選択する場合については、地域医療構想調整会議で確認することとしてはどうか。

高度急性期機能

- 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能

※高度急性期機能に該当すると考えられる病棟の例
救命救急病棟、集中治療室、ハイケアユニット、新生児集中治療室、新生児治療回復室、小児集中治療室、総合周産期集中治療室であるなど、急性期の患者に対して診療密度が特に高い医療を提供する病棟

急性期機能

- 急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能

回復期機能

- 急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。
- 特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能（回復期リハビリテーション機能）。

慢性期機能

- 長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能
- 長期にわたり療養が必要な重度の障害者（重度の意識障害者を含む）、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能

- 一般病棟 7対1
- 特定機能病院一般病棟 7対1
- 専門病院 7対1

- 一般病棟 10対1
- 特定機能病院一般病棟 10対1
- 専門病院 10対1

- 一般病棟 13対1
- 一般病棟 15対1
- 専門病院 13対1

癌診療における患者流出入

※入院のみ

疾病名	和歌山	那賀	橋本	有田	大阪府	奈良県	総計	SCR
悪性腫瘍患者(流出)	249	267	1,755	12	814	44	3,141	63.0
悪性腫瘍患者(流入)		39			16	236	2,046	
肺癌(流出)	33	66	209		76		384	55.4
肺癌(流入)						54	263	
乳癌(流出)			92		13		105	76.4
乳癌(流入)		11				19	122	
胃癌(流出)	60	52	372		188		672	63.0
胃癌(流入)						45	417	
大腸癌(流出)	18	47	250		57		372	61.2
大腸癌(流入)						12	262	
直腸癌(流出)		24	133		35		192	62.5
直腸癌(流入)							133	
肝癌(流出)	32	51	239		64	23	409	68.5
肝癌(流入)						27	266	
放射線治療(流出)	22	19	32		28		101	34.8
放射線治療(流入)						10	42	

癌/糖尿病/脳血管障害・虚血性心疾患診療における患者流出入

※入院のみ

疾病名	和歌山	那賀	橋本	有田	御坊	大阪府	奈良県	総計	SCR
化学療法(流出)	58	43	150			151		402	29.6
化学療法(流入)							25	175	
糖尿病患者(流出)	231	370	2,574	14	12	646	102	3,949	79.0
糖尿病患者(流入)	22	143				21	331	3,091	
くも膜下出血(流出)			79					79	83.5
くも膜下出血(流入)								79	
脳梗塞+TIA(流出)	39	156	1,268	12	12	314	14	1,815	81.1
脳梗塞+TIA(流入)		56					232	1,556	
脳出血(流出)		33	200			49	13	295	77.2
脳出血(流入)							76	276	
急性心筋梗塞(流出)	21	16	146			15		198	77.1
急性心筋梗塞(流入)							12	158	
狭心症(流出)	138	240	1,422	12		313	60	2,185	68.7
狭心症(流入)		64					207	1,693	

基本診療体制別患者流出入

※入院のみ

[illegible]

市町別の流出状況について(高度急性期～回復期)

入院基本料及び 疾病名	負担者市町 名	医療機関市区町村名								
		橋本市	かつらぎ町	九度山町	和歌山	那賀	有田	大阪府	奈良	総計
一般入院基本料 (7, 10対1)	橋本市	4,670	371		173	73		603	64	5,954
	かつらぎ町	851	609		235	338		37		2,070
	九度山町	466	74					39		579
	高野町	313	32							345
回復期リハ病棟入 院料	橋本市	645				51				696
	かつらぎ町	147				196				343
	九度山町	68								
	高野町	57								
悪性腫瘍患者	橋本市	1,131	48		93	59		620	32	2,024
	かつらぎ町	237	89	29	147	193	12	28		694
	九度山町	150						22		172
	高野町	65						20		85
救急医療の体制 【2次救急】	橋本市	990	90		32	21		104	16	1,259
	かつらぎ町	177	136		52	124				489
	九度山町	84	23							107
	高野町	83								83
狭心症患者	橋本市	735	93	77	43	58	12	189	18	1,243
	かつらぎ町	177	106	43	85	174				585
	九度山町	92								92
	高野町	62								62
脳血管障害患者 (全体)	橋本市	1,327	182	67	40	90	12	476	28	2,222
	かつらぎ町	248	236		32	191		58		765
	九度山町	170	27					33		230
	高野町	91								91

慢性期の医療需要について(流出)

入院基本料(特定入院料)別の流出患者数(市町別※)

負担者市区町村名	入院基本料	橋本市	和歌山	那賀	御坊	大阪	奈良	総計
橋本市	障害者施設等入院基本料	316	17	131	24	31	12	531
	療養病棟入院基本料		41	34		608	30	713
かつらぎ町	障害者施設等入院基本料	111		282				393
	療養病棟入院基本料			32		67	26	125
九度山町	障害者施設等入院基本料	48						48
	療養病棟入院基本料	48						48
高野町	障害者施設等入院基本料					46		46
	療養病棟入院基本料					22		22
Total		523	58	479	24	774	68	1,926

在宅医療需要における流出入

負担者二次医療圏名	和歌山	那賀	橋本	有田 以南	大阪府	奈良県	総 計	年齢調整標準化 レセプト出現比 (SCR)
橋本(往診・流出)	59	67	1,879	10	37	13	2,067	132.9
橋本(往診・流入)		37		12	15		1,943	
橋本(訪問診療居宅・流出)	106	215	3,339		130	25	3,815	89.7
橋本(訪問診療居宅・流入)		23		11	12	38	3,423	
橋本(訪問看護提供・流出)	20		1,543				1,563	513.8
橋本(訪問看護提供・流入)		73				151	1,767	
橋本(訪問リハ・流出)	56		29				85	168.9
橋本(訪問リハ・流入)							29	
橋本(ターミナルケア・流出入)			39				39	72.7
橋本(看取り・流出入)			44				44	79.9

- ・ 訪問診療、訪問看護件数が大きく増加
- ・ 平成25年度と比べ訪問診療・看取りのSCR数値が落ちている
(訪問診療114.2→89.7 看取り93.3→79.9)

平成25・26年度のSCR（主なもの）について（厚労省データブックより）

※「SCR」が80%未満の指標

大分類	中分類	指 標 名	区分	H25	H26	二次医療圏 (H26)						和歌山県 (県全体)
				橋本	橋本	和歌山	那賀	有田	御坊	田辺	新宮	
(1) 基本診療体制												
基本診療体制	入院診療体制	一般入院基本料	入院	98.9	98.2	109.2	62.5	57.7	109.3	113.2	102.6	99.2
基本診療体制	入院診療体制	一般入院基本料（7， 10対1）（再掲）	入院	101.9	103.2	106.1	62.0	58.9	101.4	119.4	106.4	99.0
基本診療体制	入院診療体制	一般入院基本料（13， 15対1）（再掲）	入院	67.3	41.7	133.2	74.8	49.4	204.5	45.6	37.9	95.6
基本診療体制	入院診療体制	療養病棟入院基本料	入院		0.8	99.3	75.4	128.9	42.5	87.9	169.1	91.2
基本診療体制	入院診療体制	精神病棟入院基本料	入院	22.0	23.7	73.6	40.7	160.1	103.3	60.6	90.3	73.8
(2) がん												
癌診療	胃癌	胃悪性腫瘍患者	入院	103.8	63.0	118.7	61.6	41.0	61.5	68.1	61.7	85.0
			外来	134.5	94.1	118.5	92.5	68.6	84.7	87.3	89.7	100.2
癌診療	大腸癌	大腸悪性腫瘍患者	入院	78.6	61.2	116.5	83.1	62.1	66.5	79.3	82.3	91.6
			外来	134.1	85.3	137.3	118.6	84.2	92.5	95.5	107.6	114.5
癌診療	肺癌	肺悪性腫瘍患者	入院	60.9	55.4	133.1	83.2	31.3	104.0	97.6	61.5	99.1
			外来	122.3	60.1	157.0	104.3	43.8	89.6	99.5	80.1	113.8
癌診療	乳癌	乳房悪性腫瘍患者	入院	67.2	76.4	102.6	31.0	25.2	19.3	67.3	30.4	69.7
			外来	156.5	148.0	106.5	59.3	35.5	65.3	88.2	75.7	91.9
癌診療	肝癌	肝悪性腫瘍患者	入院	68.5	68.5	147.2	75.8	48.4	71.8	76.5	71.4	102.7
			外来	124.2	98.0	160.8	105.1	50.9	161.0	99.0	91.5	125.7
癌診療	癌治療 (その他)	癌の化学療法	入院	39.6	29.6	149.8	33.4	23.9	45.2	90.6	36.9	91.6

平成25・26年度のSCR（主なもの）について（厚労省データブックより）

※「SCR」が80%未満の指標

大分類	中分類	指 標 名	区分	H25	H26	二次医療圏 (H26)						和歌山県 (県全体)
				橋本	橋本	和歌山	那賀	有田	御坊	田辺	新宮	
癌診療	(その他)	癌の化学療法	外来	43.9	72.4	139.5	44.0	19.6	48.4	105.8	63.2	96.5
癌診療	癌治療 (その他)	放射線治療	入院	41.4	34.8	124.9	67.6		41.5	112.6	33.0	85.3
			外来	103.9	83.7	110.0	62.1		87.6	113.6	50.9	87.8
(3) 脳卒中												
脳血管障害	脳卒中	脳梗塞、一過性脳虚血発作患者	入院	62.8	81.1	106.7	79.2	65.2	60.3	79.1	95.5	89.8
			外来	86.9	106.7	113.1	88.1	151.1	65.4	74.8	90.6	102.3
脳血管障害	脳卒中	脳卒中に対するリハビリテーション	入院		87.8	102.1	88.3	46.8	76.8	104.6	68.4	90.3
			外来		83.4	441.5	124.2	92.3	188.1	111.0	134.4	258.0
(4) 急性心筋梗塞等												
心疾患	虚血性心疾患	急性心筋梗塞患者	入院	85.7	77.1	157.1	74.8	74.3	128.6	109.0	131.4	123.4
			外来	101.2	99.0	174.9	118.5	155.0	101.5	165.5	178.9	154.4
心疾患	虚血性心疾患	狭心症患者	入院	71.2	68.7	106.7	80.5	48.5	55.3	72.0	81.3	84.7
			外来	92.4	91.0	102.9	75.6	88.5	104.0	102.4	112.8	98.8
(5) 糖尿病												
生活習慣病	糖尿病	糖尿病患者	入院	76.8	79.0	113.4	74.7	64.3	68.4	67.2	93.9	90.9
			外来	92.9	93.9	110.9	84.3	91.0	83.0	81.4	94.3	97.5
生活習慣病	糖尿病	糖尿病の人工透析	外来	65.2	66.4	90.6	81.4	92.0	191.5	58.5	275.6	105.4
生活習慣病	糖尿病	人工透析の導入	入院	91.8		131.5		88.0	205.9	50.7	162.5	98.5

平成25・26年度のSCR（主なもの）について（厚労省データブックより）

※「SCR」が80%未満の指標

大分類	中分類	指 標 名	区分	H25	H26	二次医療圏 (H26)						和歌山県 (県全体)
				橋本	橋本	和歌山	那賀	有田	御坊	田辺	新宮	
(6) 精神疾患												
精神医療	精神科体制	精神科救急入院	入院		308.5	34.5	103.1	352.8		105.5		97.2
精神医療	精神科治療	抗精神病薬による治療（2種類以下）	入院	155.6	158.6	87.6	151.7	230.9		25.8	362.2	120.5
精神医療	うつ病	単極性うつ病の患者	入院	63.4	75.5	85.2	51.1	73.0	56.1	44.8	63.7	70.2
			外来	122.5	125.2	104.8	76.1	82.5	80.0	84.9	77.7	95.2
精神医療	精神科体制	家族通院精神療法	外来	61.1	43.4	137.6	151.4	21.6	25.2	22.1	38.7	90.2
(7) 救命・救急医療												
救命・救急	救急	救急医療の体制【2次救急】	入院	96.9	93.3	95.1	113.6	24.2	94.8	84.6	93.0	89.3
救命・救急	救急搬送	夜間休日救急搬送	入院	120.6	107.0	57.3	83.0	44.0	147.2	63.0	178.2	81.3
救命・救急	集中治療	集中治療室等の体制（再掲）	入院		68.2	59.3			8.6	130.2		50.5
(8) 小児医療												
小児医療	小児の外来	小児外来診療体制	外来	98.3	95.1	114.8	110.8	95.5	102.7	100.6	104.3	107.8
小児医療	小児の外来	小児夜間・休日診療体制	外来	77.9	76.6	163.0	110.4	132.7	122.2	82.2	279.3	140.1
小児医療	小児の入院	小児の入院医療体制	入院			120.4	48.4		83.6	82.7		76.7
小児医療	その他の小児医療	重症児の入院医療体制	入院	121.0	92.6	120.2	179.5	305.0	364.8	17.7	63.1	136.6
(9) 在宅医療												
在宅	在宅医療	訪問診療（居宅）	外来	114.2	89.7	141.4	133.9	69.5	113.4	94.4	61.1	112.8

平成25・26年度のSCR（主なもの）について（厚労省データブックより）

※「SCR」が80%未満の指標

大分類	中分類	指標名	区分	H25	H26	二次医療圏(H26)						和歌山県 (県全体)
				橋本	橋本	和歌山	那賀	有田	御坊	田辺	新宮	
在宅	在宅医療	訪問看護提供	外来	432.1	513.8	88.8	82.8	173.7	206.8	255.4	160.4	171.9
在宅	在宅医療	緊急往診	外来	87.0	89.6	106.5	148.7	38.6	112.0	62.0	70.3	93.4
在宅	在宅医療	看取り	外来	101.4	79.9	118.5	198.0	46.2	83.5	35.2	29.2	92.6
在宅	在宅体制	療養病床における急性期や在宅からの患者受付	入院			104.6	111.5	256.2	142.3	89.7	272.1	125.3

〔データ出典〕厚生労働省「データブック」配付用SCR
(平成26年度(2014)年度NDBデータ)から分析

※「SCR」が80%未満の指標

「SCR」とは

医療の供給量に着目した「SCR(年齢調整標準化レセプト出現比 : Standardized Claim Ratio)とは、

- ◆各指標のレセプト件数を、当該地域が全国と同じ年齢構成、人口と仮定した場合に想定される全国平均のレセプト数で除した指数。
- ◆患者流出入が無ければ、SCRが100よりも大きければ医療提供過剰、100より小さければ医療提供過少であることを表す。